



2017年6月12日

報道関係各位

横河レンタ・リース株式会社

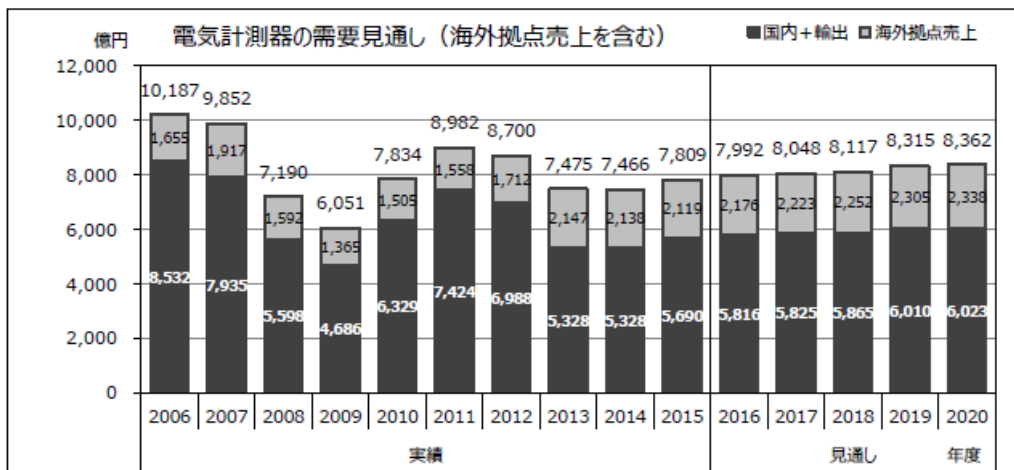
**横河レンタ・リース、
キーサイト・テクノロジー合同会社と販売店契約を締結
～ 基本計測器販売をスタート ～**

横河レンタ・リース株式会社(以下、横河レンタ・リース、武蔵野本社:東京都武蔵野市、代表取締役社長:金川 裕一)は、キーサイト・テクノロジー合同会社(以下、キーサイト・テクノロジー、本社・八王子事業所:東京都八王子市、職務執行者社長:チェ ジュン)と販売店契約を締結し、2017年6月12日からキーサイト・テクノロジーの基本計測器販売を開始することをお知らせします。本契約の締結に伴い横河レンタ・リースは、今後、計測器の購入をご希望されるお客さまのニーズに柔軟に対応することが可能となります。

販売店契約締結の背景

日本国内では、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けたインフラ整備、5G(第5世代移動通信システム)に向けた技術開発、その他さまざまな産業における研究開発・製造分野で計測器のニーズが多様化しています。

また2016年12月2日付、一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)の電気計測器の中期見通し2016～2020年度によると、2017年度以降は世界的に堅調な景気回復を見通し、売上は2020年度まで微増(年平均成長率+1.1%)で推移し、8,362億円になるものと発表されています。(下記のグラフ参照)



(出所)一般社団法人 日本電気計測器工業会発行、「電気計測器の需要見通し(海外拠点売上を含む)」より引用。

そこで横河レンタ・リースは、キーサイト・テクノロジーと基本計測器の販売店契約を締結することで、30年間培ってきた計測器レンタル、リセールに「新品販売」を加え、お客さまの設備投資の選択肢の幅を広げ業務のお役に立てるよう努めてまいります。さらに長年の営業経験から育まれた全国ネットワークを活用し、キーサイト・テクノロジー製品の拡販活動を積極的に展開し、両社の協調ビジネスを加速させていきます。

販売の特長

1. お客さまの“モノづくり”に大きく貢献

デジタル・マルチメータやデジタル・オシロスコープ、電源など基本計測器を取り扱うため、開発・製造や出荷検査、修理などのサービス現場で幅広くエンジニアをサポートします。

2. 納期短縮と校正実施後の納品が可能

- (1) あらかじめ在庫品として製品をストックしているため、速やかな納品が可能です。
- (2) お客さまのご要望によって、直接当社で校正が実施できるため、ワンストップで納品が可能となり、納期の短縮が実現できます。(別途、有償サービス)

3. 豊富な品ぞろえ

お求めいただきやすい価格帯の製品を数多くそろえているため、幅広いお客さまの需要にお応えします。

【 主な市場 】

- ・研究開発、製品開発、製造、保守サービスの現場で計測器を使用される企業
- ・大学や研究所などの教育機関

【 販売台数・売上目標 】 約 500 台、50,000,000 円 (2017 年度)

【 会社概要 】

● 商号： 横河レンタ・リース株式会社

- ・武蔵野本社： 〒180-0006 東京都武蔵野市中町 1-19-18 武蔵野センタービル
- ・事業内容：

[レンタル事業]

『所有から利用へ』をコンセプトに IT 機器から計測器、マイクロプロセッサ開発支援装置まで、最新鋭機器をレンタルで提供し、研究・開発から生産・保守メンテナンスまでお客さまの事業活動を幅広くサポートします。また計画・調達・導入・運用・廃棄処分もしくはリプレースまでのライフサイクル全般を支える総合的なソリューションの充実を進めています。

[システム事業]

日本ヒューレット・パッカード社のプラチナパートナーとして、お客さまの IT インフラの運用コスト削減、堅牢性と柔軟性の向上を目指した提案をします。IT 機器の販売からシステム基盤設計・構築・

保守まで、お客さまの業務に最大限有効にご活用いただけるための広範なソリューションを取りそろえています。

- ・設立：1987年1月
- ・資本金：5億2,800万円
- ・主要株主：横河電機株式会社、芙蓉総合リース株式会社
- ・URL：<https://www.yrl.com/>

●本サービスの問い合わせ先：

- ・横河レンタ・リース株式会社 事業統括本部 T&M 事業部 商品企画部

●本プレスリリースに関する問い合わせ先：

- ・横河レンタ・リース株式会社 広報担当
- E-mail: kouhou-1@yrl.co.jp

以上

* 記載の会社名、製品・役務の名称は、各社の商号、商標または登録商標です。